

記者発表・配付資料

記者発表資料

平成27年11月18日

■ 同時発表先：合同庁舎記者クラブ、広島県政記者クラブ、中国地方建設記者クラブ、岩国日刊記者クラブ、

小瀬川の重油流出事故について（第1報）

平成27年11月18日（水）午前10時00分頃、小瀬川へ和木町公共下水道ポンプ場から重油が流出しましたのでお知らせします。

なお、河川への流出はごくわずかで、オイルフェンスも設置済みです。また、付近には取水施設等はなく、現時点で取水等への影響は確認されていません。

（詳細は別紙－1のとおり）



現地到着時油流出状況（和木排水樋門前）11/18 11:59 撮影 油流出対策状況（和木排水樋門前）11/18 12:48 撮影

○問い合わせ先

小瀬川水質保全連絡協議会

【事務局】

国土交通省中国地方整備局太田川河川事務所

TEL 082-222-9248（直通）

副所長

えすみ のぶよし
江角 信良

管理第一課長

おかざき なおや
岡崎 尚也

別紙－１

小瀬川の重油流出事故について（第１報）

１．事故確認日時

11月18日（水）午前10時頃

２．事故発見状況

18日（水）午前10時頃、和木町職員が小瀬川に和木公共下水道ポンプ場から油が流出しているのを確認し、小瀬川水質保全連絡協議会事務局に連絡がありました。

３．事故発生箇所（詳細は別紙－２のとおり）

小瀬川左岸0k740m

<和木町和木5丁目10-43-6 和木ポンプ場内>

４．事故発生原因

和木公共下水道ポンプ場の雨水槽から和木排水樋門を通じて小瀬川に流出。

５．水質事故の規模

流出物：A重油

流出量：河川への流出はごく少量

油膜範囲：樋門前面の捨て石部（10m×10m）及び捨て石（約10m×幅1m程度）に沿って下流側に薄い油膜を確認しました。

６．事故対策

18日（水）午後1時頃、和木町は和木排水樋門の出口にオイルフェンスと吸着マットを設置済み。

樋門内部及び和木ポンプ場内の雨水槽内の油は、バキュームで汲み取る手配を和木町が行っています。

７．現地対策機関

国土交通省：2人

和木町：5人

８．取水等への影響

影響なし。

９．今後の対応

引き続き、オイルフェンスを設置し、巡視を行います。

10．その他

本件については、「和木公共下水道ポンプ場からの重油流出について」として、山口県玖珂郡和木町からも記者発表されています。

別紙-2

